

表4 硫酸インジナビル経口投与に対する食事の影響

	1回投与量 (mg)	例数 (人)	食事内容	成分・熱量				体内動態(食後/空腹時)		
				蛋白質 (g)	炭水化物 (g)	脂肪 (g)	総量 (kcal)	AUC	C <sub>max</sub>	C <sub>0-6hr</sub>
海外 試験	400	10	高脂肪食： ベーコンエッグ、トースト、バター、ポテト、ミルク	31.3	57.2	48.6	784	0.22	0.14	0.83
	800	11	軽食A： トースト、ゼリー、リンゴジュース、スキムミルク入りコーヒー	5.4	63.5	2.1	292	0.98	0.8	1.12
	800	11	軽食B： スキムミルク入りコーンフレーク	5.7	28.8	1	141	0.92	0.76	1.24
国内 試験	800	6	日本食： おにぎり2個、ゆで卵1個、ツナサラダ1パック、リンゴジュース	23.4	90.2	14.8	612	0.76	0.57	1.58

海外、国内の臨床試験で行われた硫酸インジナビルの体内動態への食事の影響を示した。

体内動態パラメータは、空腹時服用時の値に対する比で示した。(文献18, 19)より)